

かみかすや・わだうち
上粕屋・和田内遺跡

伊勢原市No.206

調査期間 2019年12月1日～2020年3月31日

所在地 伊勢原市上粕屋

時代 近世、中世、奈良・平安、古墳

調査原因 中日本高速道路株式会社による新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅北西約3kmにあるヤセ尾根状の台地上



主な調査成果

古墳時代から近世にいたるまでの遺構や遺物が検出されています。

古墳から平安時代では、竪穴住居跡、竪穴状遺構、土坑や溝、ピット列などが見つかっています。中世では、火葬墓、土坑墓、焼土址や土坑、溝などが見つかっています。火葬墓は、礫で区画を持つ東側と区画を持たない西側に分かれ、各区画から検出した土坑からは、焼骨や焼土、炭化物などが見つかっています。近世では段切りや溝などが見つかっています。



19-3区 中世面全景②



19-3区 C1号火葬墓（下部）全体①



19-3区 H1号住居床面